

課題名：キャピラリ電気泳動による血清蛋白分画の性能評価

研究期間：平成26年11月19日～令和7年3月31日

(自治医科大学臨床研究倫理審査委員会臨床試験審査：平成26年11月19日承認)

研究目的：血液中の蛋白質をグループ分けしてその変化をみる検査を蛋白分画と呼びます。現在、検査はセルロースアセテート膜という紙様のものを使って蛋白質をその上に電気学的に分画して検査しています。最近、キャピラリという細いガラス管につめた液体の中で蛋白質を分画する方法が開発され、分解能が高く、より詳しい分析が可能と期待されています。この方法を利用して、現在の方法では見え難かった蛋白質の動きをとらえることができるか、今回検討することにしました。

研究方法：自治医科大学附属病院臨床検査部に、蛋白分画、免疫電気泳動、アルブミン、免疫グロブリン、補体の依頼があった血清試料で、検査が終了し、保管期限が過ぎたものを使用します。新しい方法で測定した結果が現在の方法による蛋白分画や、他の蛋白質データとどう関連するか調べます。

個人情報の保護：この研究は検査法の性能をみることだけが目的ですので、患者さんの名前や病名を含めいっさいの個人情報を必要としません。新しい方法を検討する試料には患者さんと関係のない暗号がつけられています（匿名化）ので、研究している私たちは誰のサンプルがわからない状態で行います。

サンプルが利用されることへの拒否：上記のように個人情報が侵害される可能性は極めて低いですが、御自分の試料がこの研究に利用されることが許容できない方は、下記の研究責任者に連絡をください。検討対象から外させていただきます。

研究結果の公表：研究が終了しましたらこのホームページで概要を公表するつもりです。

研究責任者：山田俊幸 自治医科大学臨床検査部。臨床検査医学

TEL 0285-58-7386